

都立清瀬小児病院の廃止に反対し、 多摩の小児医療の充実を求める請願

東京都議会議長

比留間 敏夫 殿

紹介議員

取扱団体 都立清瀬小児病院を守る会

清瀬市松山 2-6-5 新婦人清瀬支部気付
電話 042-492-4842

請願趣旨

都立病院改革会議（都知事の諮問機関）は、2001年7月、都立病院の再編計画を報告し、このなかで、清瀬小児病院の廃止をあきらかにしました。

発表直後から、「清瀬小児病院をなくさないで！」と都民の声が沸きおこり、廃止計画の中止を求める署名は10万人を超えました。

2009年度の廃止予定を控えて、都民の不安と廃止反対の声は高まるばかりです。

清瀬小児病院は、1948年に発足し、子どもの健康と命を守るため、救急・高度専門医療を担っています。とくに、救急外来は年間15,000件を受け入れ、NICU（新生児集中治療室）や専門外来の果たしている役割は大きく、多摩地域には、なくてはならない医療機関です。

清瀬小児病院の廃止計画の中止など、下記事項を請願します。

請願事項

- 1、都立清瀬小児病院を廃止しないこと。
- 2、老朽化した清瀬小児病院の建て替えを実施すること。
- 3、多摩の小児医療を充実すること。

氏名	住所